

有機分子の構造を機能に活かす —若手研究者によるミニシンポジウム

構造有機化学分野・機能性物質の創出で活躍する
三十代の若手研究者4名の方に
講演をして頂きます。
参加費無料・参加登録不要です。

難しい内容も含まれますが、
学部生の方の聴講も歓迎します。

梅田 墨先生 (関西大学工学部 准教授)

パイ電子が高密度に集積化したらせん分子の合成・構造・光学特性
座長：鈴木修一先生(大阪市立大学)

長谷川 真士先生 (北里大学理学部 講師)

三次元 π 共役系に組み込んだ酸化還元活性化合物の構造と機能
座長：佐藤寛泰先生((株)リガク)

山田 道夫先生 (東京学芸大学教育学部 助教)

球状ナノ炭素クラスター：フラーレンの化学
座長：加藤真一郎先生(群馬大学)

久木 一朗先生 (大阪大学大学院工学研究科 准教授)

集積アセチレン分子の結晶工学
座長：清水宗治先生(東北大学)

日時： 9月17日(火) 11:30—14:30

会場： 北海道大学理学部7号館310室

WEB: <http://www.sci.hokudai.ac.jp/~y.kageyama/symposium/>



世話人：景山義之(北海道大学大学院理学研究院)
(問合せはウェブページを参照してください。)